

レジメン番号	0619	レジメン名	G-CHOP 分割法 初回サイクル
登録診療科	血液内科	使用薬剤	ガザイバ、エンドキサン、ドキシソルビシン、オンコビン、プレドニゾロン
がん腫	濾胞性リンパ腫	インターバル日数	28 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 ( / )	Day2 ( / )	Day8 ( / )	Day15 ( / )	…Day 21
ガザイバ 1000 mg/body	点滴	1000mg	↓		↓	↓	3 週間を 1 コース
エンドキサン(CPA) 750mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg		↓			
ドキシソルビシン(DXR) 50mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg		↓			
オンコビン(VCR) 1.4mg/m <sup>2</sup> (最大 2mg/body)	点滴	mg		↓			
プレドニゾロン(PSL) 100mg/body または 50mg/m <sup>2</sup>	経口	mg		D2~6			

(支持療法)

A) パロノセトロン(0.75mg) B) グラニセトロン (1mg)	点滴	○ を mg		↑			3 週間を 1 コース
デキサート 16.5mg/body	点滴	16.5mg	↑				

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①ガザイバ	1000mg	生食 210ml	医師の指示通り/輸注ポンプ
②エンドキサン	100mg	生食 250ml	60 分/点滴
	500mg		
③ドキシソルビシン	10mg	生食 100ml	15 分/点滴
	50mg		
④オンコビン	1mg	生食 50ml	5 分/点滴
⑤ パロノセトロン または グラニセトロン	0.75mg	生食 100ml	15 分/点滴
	1mg		
⑥ 生食	250mL		メインポート/点滴

【day2】

投与間隔>> (メインポート/50ml/hr) (側管 15分) (側管 5分) (側管 15分) (側管 60分) 終了

投与順番>> ⑥ → ⑤ → ④ → ③ → ② →

【day1,8,15】

投与間隔>> (メインポート/50ml/hr) (側管/※)

投与順番>> ⑥ → ① → 終了

【備考】

① ガザイバ：開始 30 分～1 時間前に、クロルフェニラミン錠 6mg,アセトアミノフェン錠 500mg を服用

※ガザイバ投与速度に注意（初回：50mg/hr で開始、30 分毎に 50mg/hr ずつ、最大 400mg/hr まで上げることができる。

2 回目以降：前回の投与で Grade2 以上の infusion reaction が発現しなかった場合は、100mg/hr で投与を開始し、30 分毎に 100mg/hr ずつ、最大 400mg/hr まで上げることができる。

